

国分中学校 校長室だより

令和2年3月17日（火）

一人ひとり、クラス、学年が大きく成長した1年間でした！

祝 新たな春に向かって！

3月12日、第70回卒業式が行われ、98名がそれぞれの進路に向けて巣立っていきました。

休校中での式典となり、保護者のみなさん、卒業生にも心配をかけましたが、卒業証書を一人ひとりに授与でき、感動的な合唱で終わることができました。

練習も、ままならない中での本番でしたが、「伝説の70期生」ならではの素晴らしい式典になりました。

在校生の出席はできませんでしたが、先生たち全員で心をこめて準備し見送ることができました。



卒業おめでとう ひろし君も力強くお祝いしています！

修了式を全員で迎えることはできませんでしたが、学年の先生に修了書を届けていただきました。
国分中学校70周年の節目の年、社会の変化があってもこれからも大切にしていくことを確認できた一年でした。

中学校という義務教育ラストの3年間、「学校」という「社会」の中で集団とつながる力を大切にしつつ自分の個性を磨いてほしい。自己実現と社会人としての資質を養うことをめざし、教職員も生徒と共に成長しつづける存在でありたい、ということを感じた一年でした。



1組 藤元先生学級



2組 今岡先生学級



3組 林田先生学級

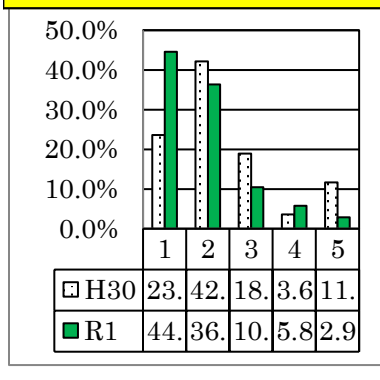
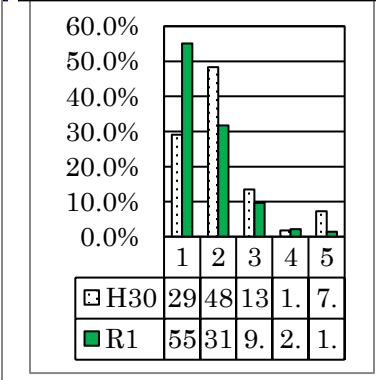
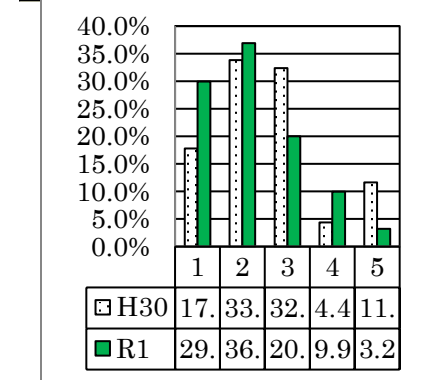
卒業式での学校長式辞より

一人ひとり証書を受け取る姿、立派で輝いています。練習をあまりできずに今日を迎えたとは思えません。入学式の時、みなさん一人ひとりの中に眠っている自分だけの宝石を見つけ、磨いていきましょう！と話したことや、洞川宿泊学習の体育館でみなさんの弾ける笑顔を見て「伝説の70期生になろう」とよびかけたのが懐かしく思い出されます。
みなさんは、国分中学校で大切にしている、個性を認めあい、安心して過ごせる班を基本とした集団づくりに取り組み素晴らしい学年集団に成長しました。
みなさんは、「あたりまえの日々毎時間の授業を大切にしたい」とよく言っていましたね。言葉で考えを深め、なぜ？を大切にし、わからないことを素直に仲間に言える授業今振り返ると、あたりまえの日々はかけがいのない日々でした。これからの前途、多難なこともあります、いつも自分の中で輝いている自分だけの宝石を磨き続けてください。国分中学校で学んだ、つながる力、感謝の心、そして自分の良さを信じる心に自信をもって歩んで行ってください。98通りの夢がかなうことを祈っています。

学校診断アンケートによる点検(生徒) H30年度とR1年度の比較

1. そう思う 2. どちらかというと思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. まったく思わない

私は、自分のことは自分ででき、自ら考え、自ら表現し、自ら行動できる力をもっている。
私は、人との出会いを大切に、先生、友達同士、お客さんにもよき挨拶をしている。
国分中学校では、人権学習や道徳の授業をはじめとした豊かな心を育てる学習を行っている。



保護者の皆様 1年間のご協力ありがとうございました。次年度もよろしくお願いいたします。